

## 第4章 地域別の施策パッケージの検討

平成 21 年度に検討された地域別の具体施策の展開方針を踏まえ、地域別の施策パッケージの検討を行った。地域別の施策パッケージの検討に際しては、同じく平成 21 年度に検討された地域別の整備目標、及び交通サービスの目標に対応する形で、具体施策の再整理を行った。

### 4-1 施策パッケージのイメージ

新たな公共交通システム（基幹バス等）導入エリアにおける施策パッケージの策定イメージは図 4-1 に示す通りである。

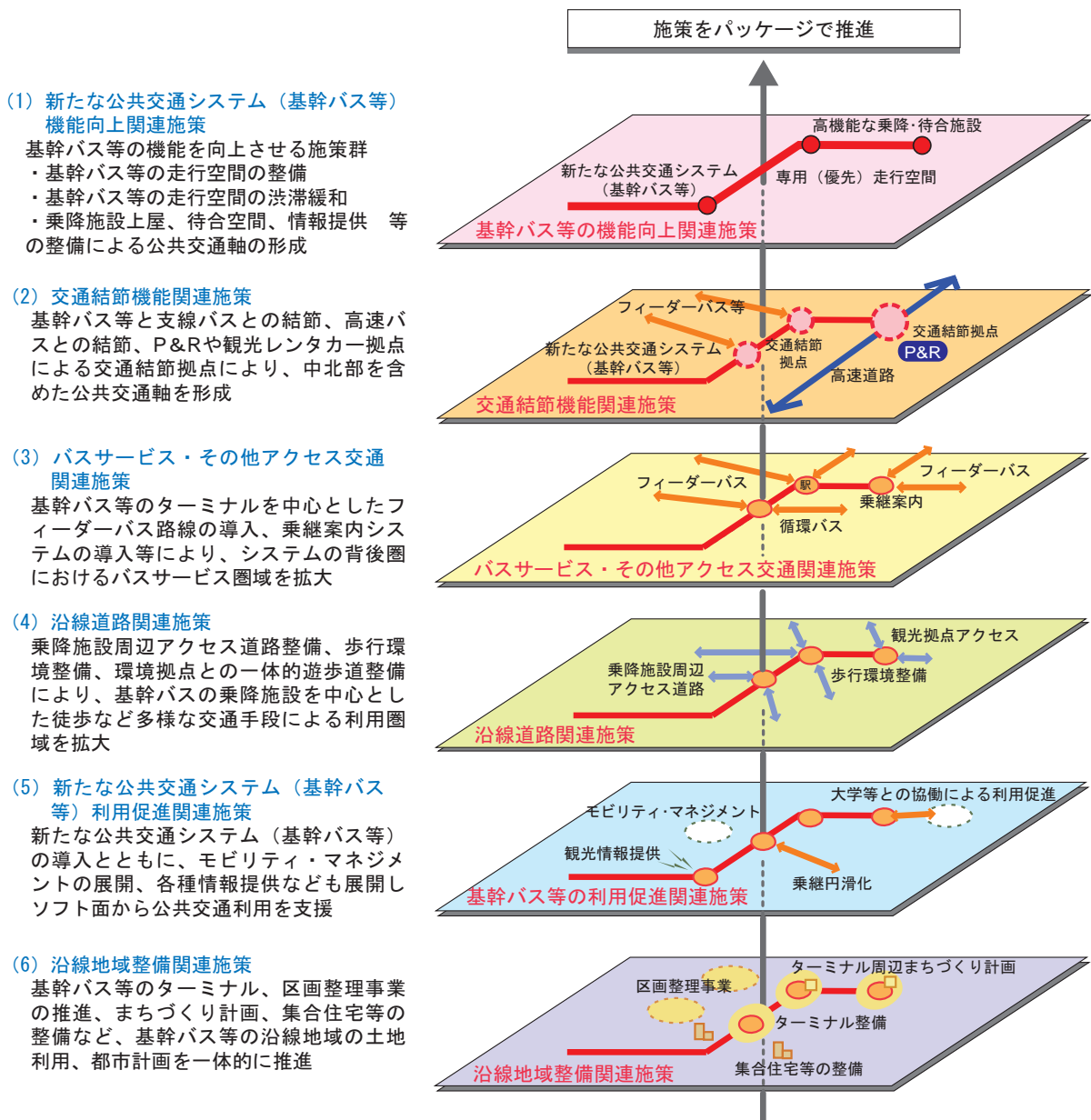


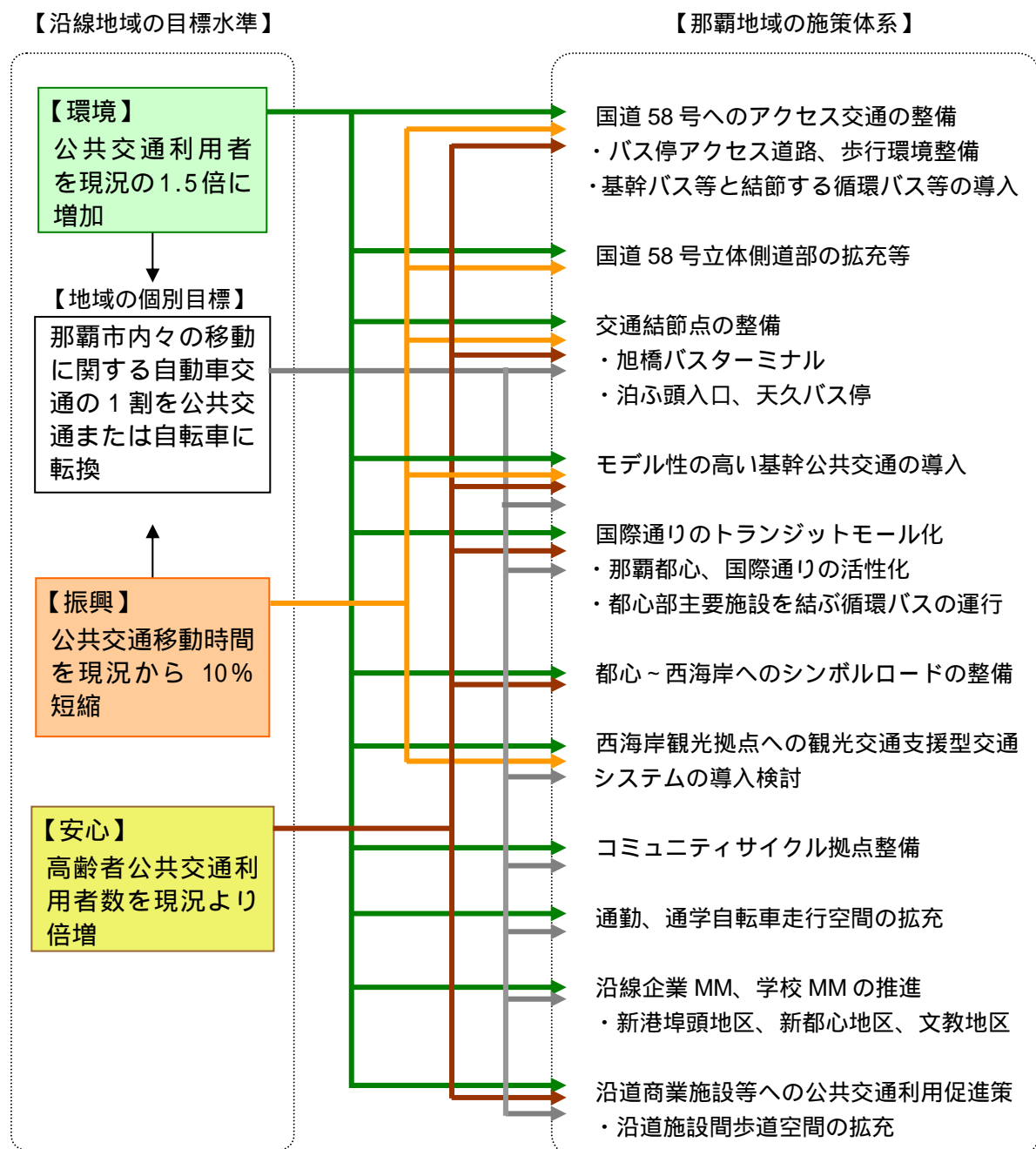
図 4-1 施策パッケージの策定イメージ

## 4-2 地域別の施策パッケージ

まず、平成 21 年度に検討された沿線地域の交通体系整備方針や地域別の目標水準を踏まえ、地域別の具体施策の展開方針を再整理した。

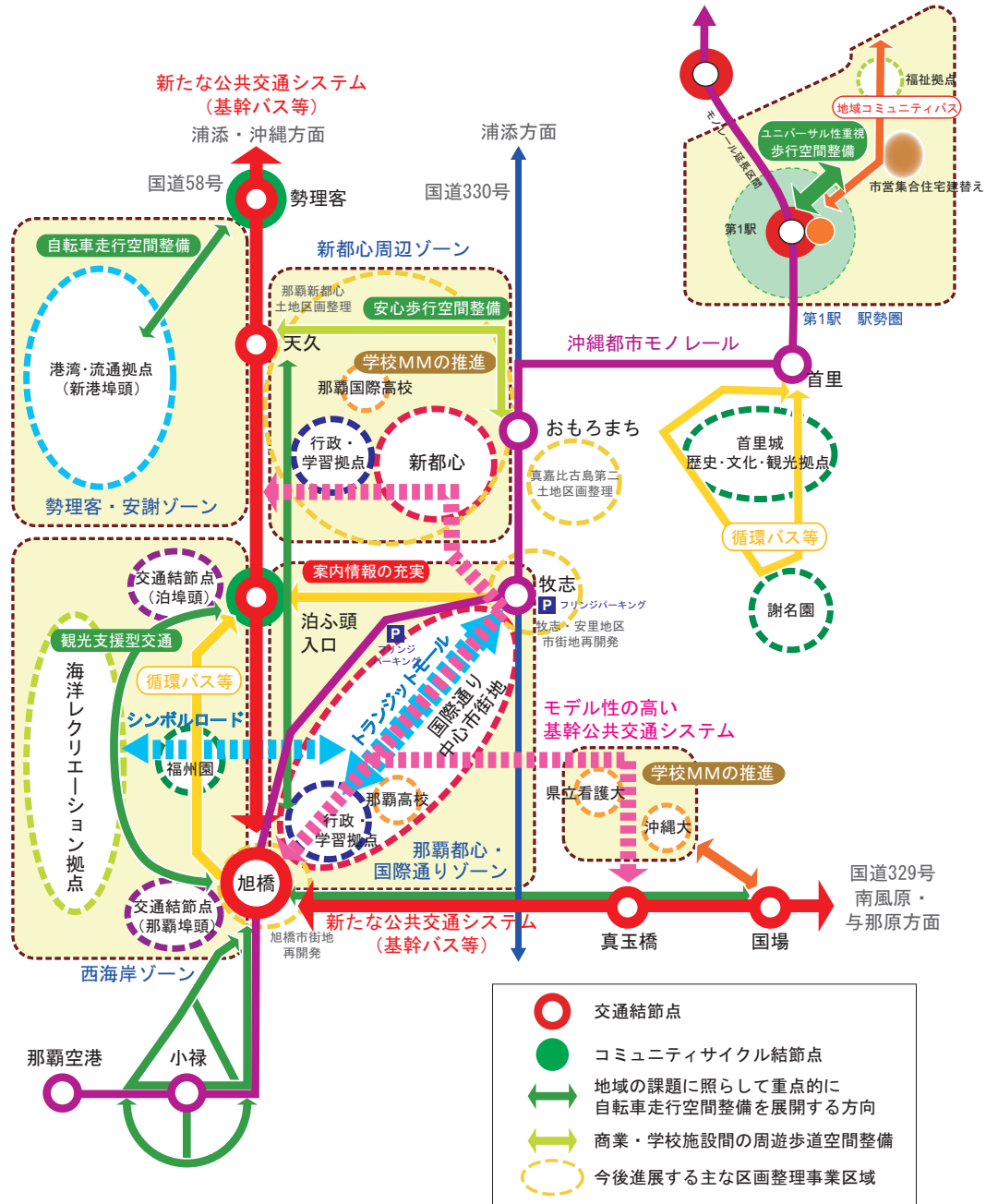
### 4-2-1 那覇市の具体施策の展開方針

#### (1) 具体施策の体系



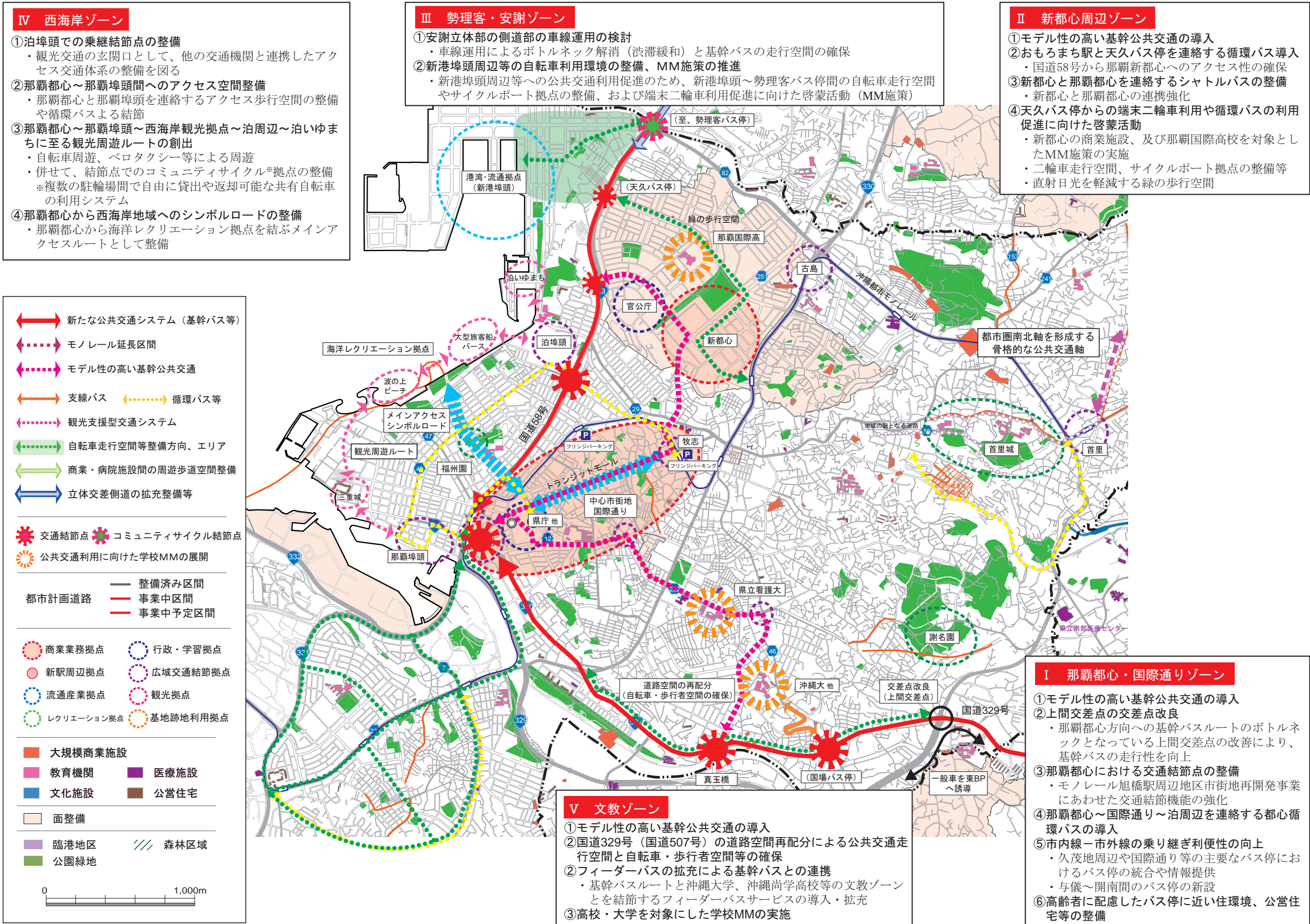
## (2) 具体施策の展開方針

- 那覇都心・国際通りゾーン：都心部における公共交通の利便性向上を図る
- 新都心周辺ゾーン：都心部との連絡強化とともに、自転車歩行者空間整備を展開
- 西海岸ゾーン：シンボルロードの整備とともに、観光支援型交通の拡充を図る
- 勢理客・安謝ゾーン：新港埠頭地域への通勤交通に対する公共交通利用促進を図る
- 文教ゾーン：通学交通への公共交通の一層の利用促進を図るため、学校 MM 等を展開





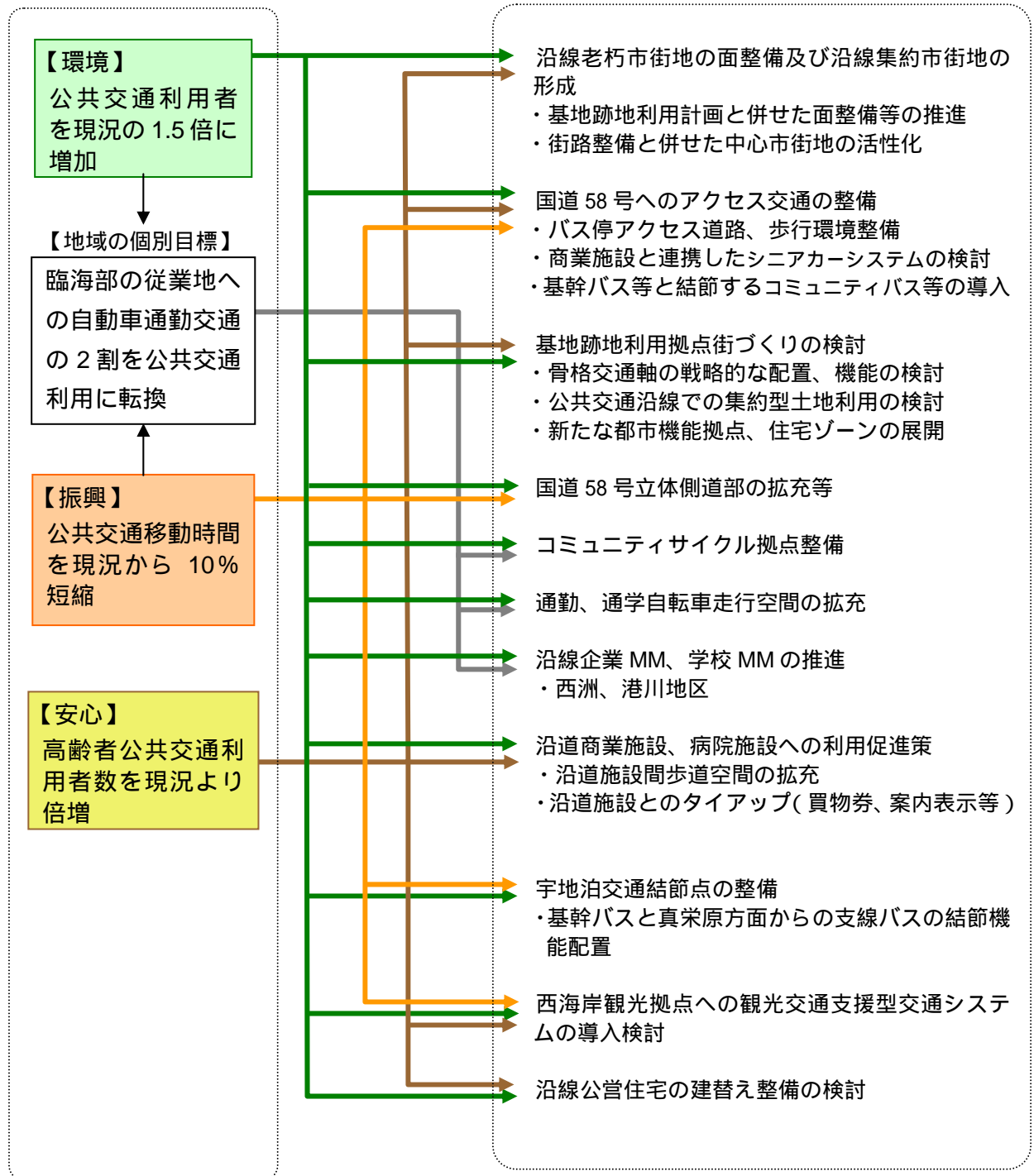
(3) 具体施策の展開内容





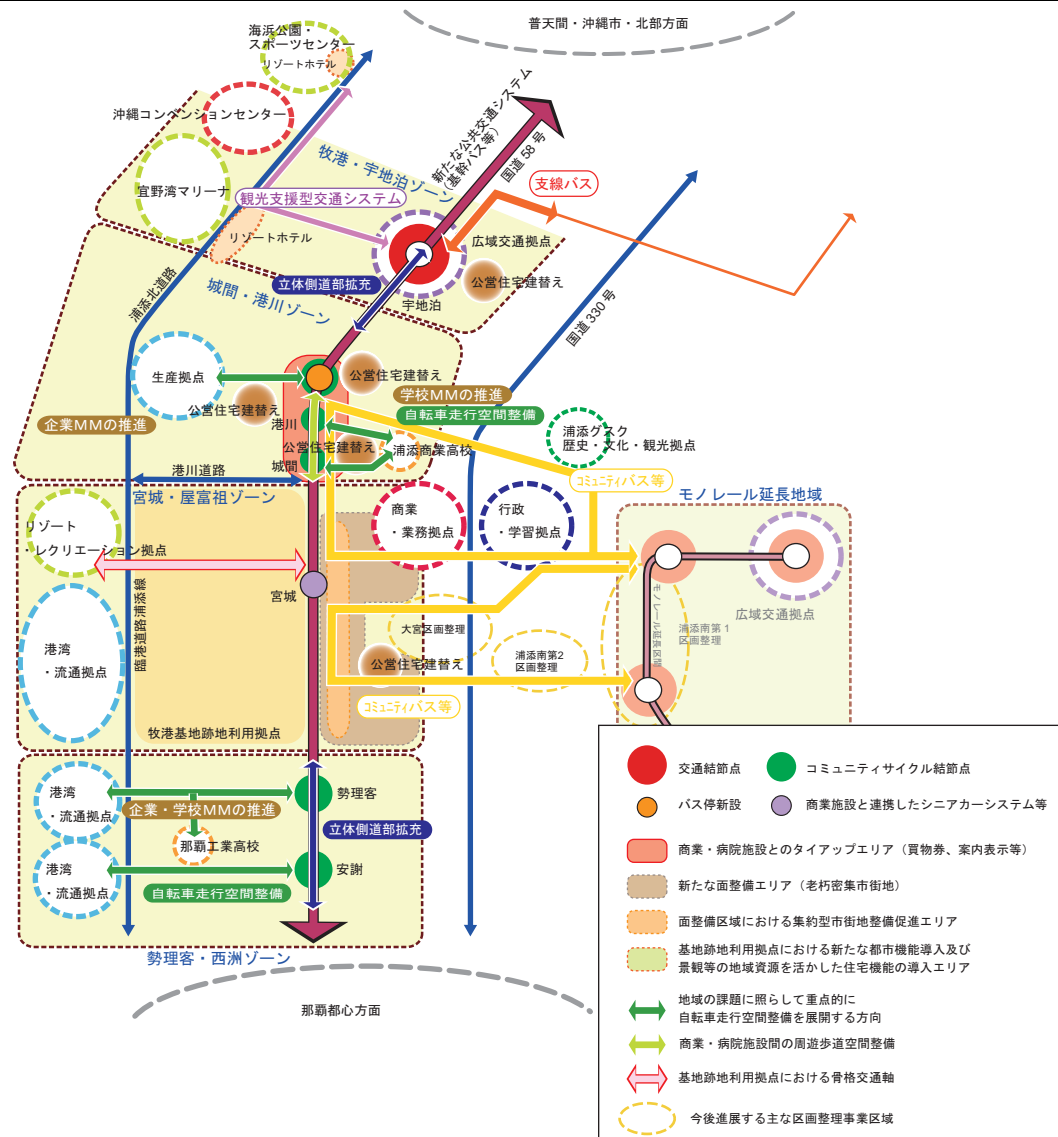
## 4-2-2 浦添市の具体施策の展開方針

### (1) 具体施策の体系



## (2) 具体施策の展開方針

- 勢理客・西洲ゾーン
  - － 安謝立体付近の公共交通モビリティ向上や、西洲地域への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 宮城・屋富祖ゾーン
  - － 基地跡地利用計画と密集市街地再編の推進による、集約型市街地の形成、沿線での多様なアクセス交通体系整備を重点的に展開
- 城間・港川ゾーン
  - － 沿線施設への公共交通利便性向上や歩行者空間整備、港川地域等への通勤通学交通に対する公共交通利用促進策を重点的に展開
- 牧港・宇地泊ゾーン
  - － 内陸部や西海岸とアクセス交通との結節性向上や、牧港立体付近での公共交通モビリティ向上に向けた施策を重点的に展開





(3) 具体施策の展開内容

### II 宮城・屋富祖ゾーン

① 基仲西・宮城地区の面整備及び沿線集約市街地の整備

- 基地跡地利用計画の推進に併せて高齢者や公共交通の利便性に配慮した集約型市街地整備を推進
- 街路整備や沿線街づくりと併せた浦添中心市街地の活性化

② 沿線公営住宅の建替え整備の検討

- 沿線公営住宅は老朽化時期に併せて、高齢者が公共交通を利用しやすいよう、バス停付近へバリアフリー化に配慮した中層住宅整備を推進

③ 国道58号へのアクセス交通の整備

- 面整備に併せ、バス停へのアクセス道路は歩きやすく安全、快適な街路整備や歩行環境を整備
- 高齢者の利便性を配慮しバス停近接コンビニ等と連携したシニアカー駐機システムの検討
- 公共交通不便地域を解消し、モノレールや基幹バス等を結節するコミュニティバス等の導入



活性化が期待される浦添中心部



沿線にある便利な安謝市営住宅



背後には高齢者が多いが、凸凹や勾配など安全性に課題



宮城バス停はコンビニと一体で便利。駐機にも可能性

④ 公共交通利用促進に配慮した基地跡地利用拠点街づくりの検討

- 地域の骨格を形成する浦添都市軸の戦略的な配置、機能の検討

### III 城間・港川ゾーン

① 城間沿道商業施設、病院施設への公共交通利用促進策の推進

- 商業施設、病院施設とのタイアップ促進（買物券、案内表示等）

② 城間・湊川地区バス停付近でのコミュニティサイクル拠点の整備


- 高校最寄りバス停付近施設駐車場を活用したコミュニティサイクル拠点整備
- 港川交差点付近へのバス停の新設と空閑地を活用したコミュニティサイクル拠点整備

③ 港川従業地や高校への自転車走行空間整備、MM施策の推進

- 裏道を活用した高校への自転車走行空間の拡充
- 港川道路整備活用や現道歩道空間拡充による従業地への自転車走行空間の整備
- 企業MM、学校MM施策の同時推進

④ 沿線公営住宅の建替え整備の検討


⑤ 内陸部公共交通不便エリア、モノレールと結節する東西連絡バスの導入



城間は歩道も狭く高齢者も多い



道路事業による空閑地



港川臨海部道路は歩道も狭い

### IV 牧港・宇地泊ゾーン

① 牧港立体側道部の拡充

- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進

② 西海岸観光拠点への観光交通支援型交通システムの導入検討

- レンタサイクル、ペロタクシー等による観光客による公共交通利用促進策の検討



観光支援型の交通システムの一例

### I 勢理客・西洲ゾーン

① 勢理客・安謝立体側道部の拡充

- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充方策の検討、推進

② 勢理客コミュニティサイクル拠点整備

- 西洲方面通勤者や通学者の公共交通利用促進に向け、高架下空間等を活用したコミュニティサイクル拠点の検討、整備

③ 西洲方面自転車走行空間拡充

- 比較的平坦な地形であるため、歩道幅員に余裕がある区間では自転車レーンの明示など、自転車走行空間を拡充

④ 西洲地域への企業MM、学校MMの推進

- 上記施策と連動し、自動車通勤、送迎などの実態や意向の把握、公共交通利用への転換を促進する企業や学校へのモビリティマネジメントの推進



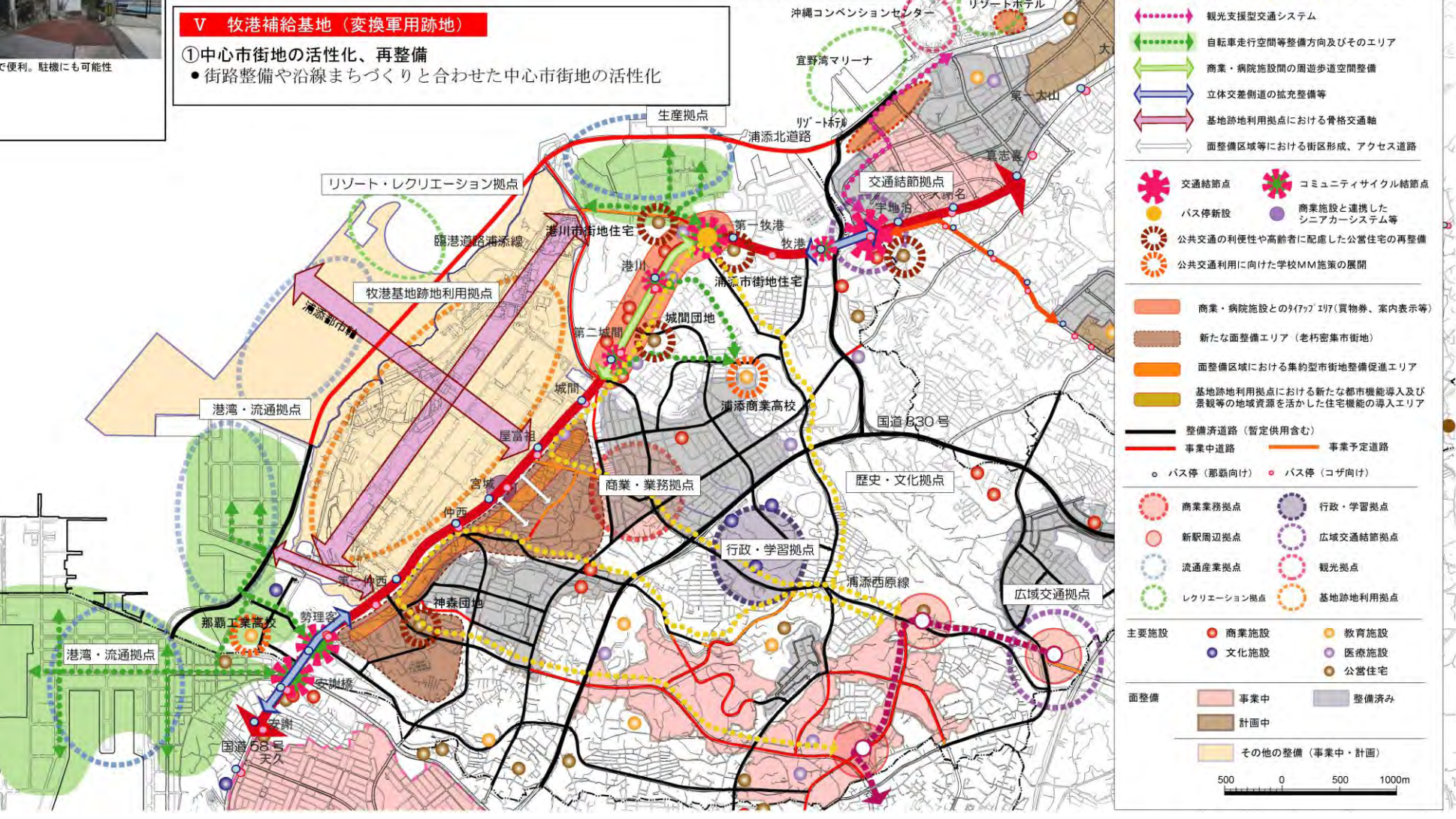
勢理客側道部の道路改良の例



勢理客高架下駐車場と空間



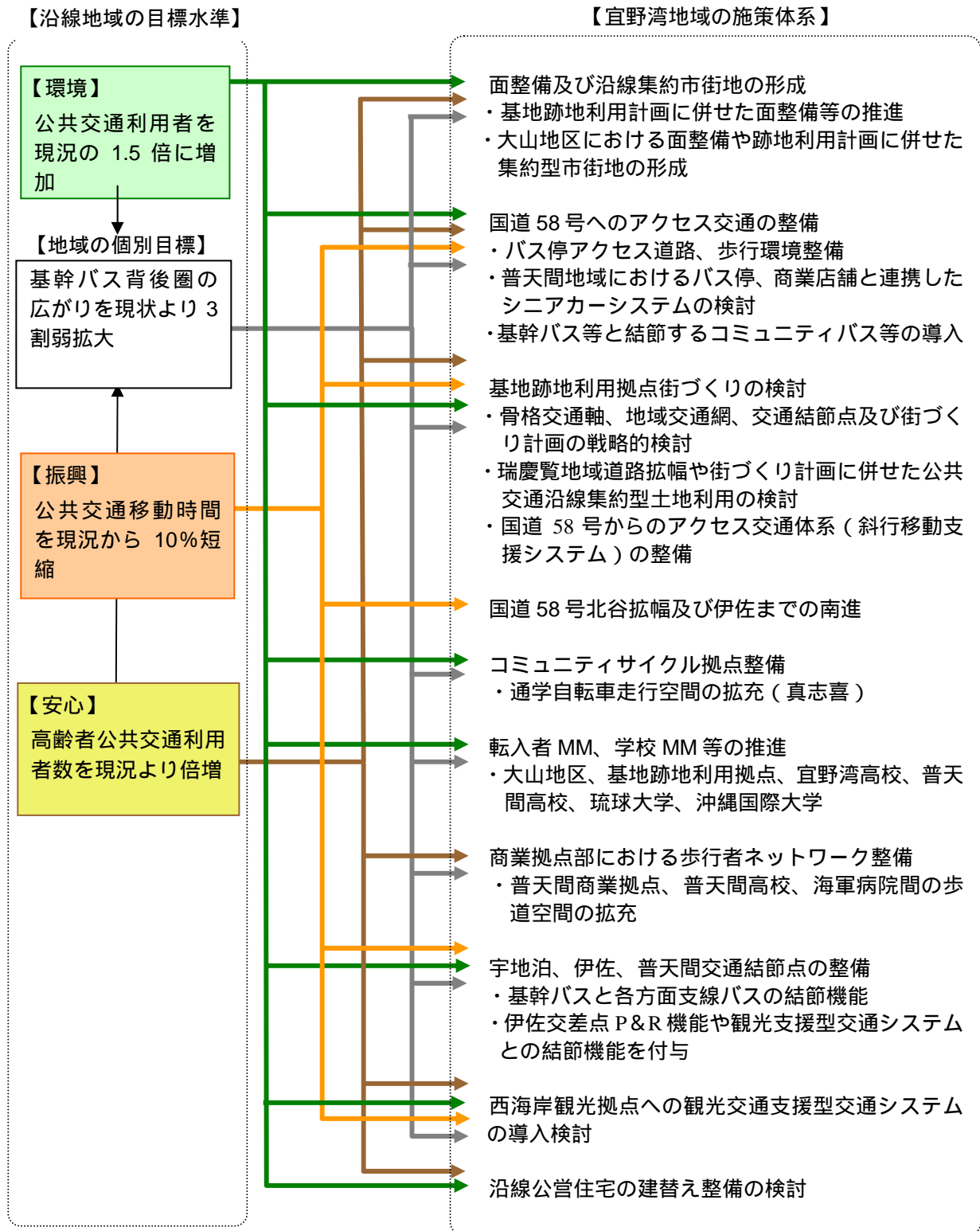
西洲方面の歩道空間





## 4-2-3 宜野湾市の具体施策の展開方針

### (1) 具体施策の体系



## (2) 具体施策の展開方針

- 宇地泊・大謝名ゾーン
  - 牧港立体付近の公共交通モビリティ向上や、コンベンション方面への観光、通学交通、周辺市街地への公共交通利用促進策を重点的に展開
- 伊佐・大山ゾーン
  - 大山面整備区域や基地跡地利用計画との連携施策を重点的に展開する他、北谷・読谷方面への背後圏拡大のための施策を重点的に展開
- 新城・普天間ゾーン
  - 沿線街づくりの再編と高齢者に対する支援策を進め、普天間商業拠点地域での病院、高校、商業施設への利便性を高めるための街並み空間整備を重点的に展開
- その他ゾーン
  - 普天間基地跡地利用の展開に併せ、国道330号沿線や研究・交流ゾーンに対する施策を展開



(3) 具体施策の展開内容

### I 宇地泊・大謝名ゾーン

**①宇地泊交通結節点の整備**

- 基幹バスと真栄原方面、宜野湾バイパス方面からの支線バス等との結節機能の整備
- 西海岸方面への観光交通支援型交通システムとの結節機能の整備
- 観光客のニーズに応じた情報提供（バスロケ情報、空港までの所要時間情報）※西海岸の各施設においても同様の情報提供を実施
- 宜野湾バイパスや宜野湾西原線等の道路網を活用したパークアンドライド駐車場を整備し、自動車との結節機能を整備

**②牧港立体側道部の拡充**

- 側道部ボトルネックによる渋滞緩和及び基幹バス走行性の確保に向けた側道道路空間、交通運用の見直しを含めた拡充策の検討、推進

**③西海岸観光拠点への観光交通支援型交通システムの導入検討**

- 牧港高架下空間を活用したコミュニティサイクル（レンタサイクル）、ペロタクシー等、観光客の公共交通利用促進策検討
- 観光拠点への利便性向上と併せて、大謝名地区公共交通不便地域や公営住宅への循環バス等の導入検討

**④基地跡地利用計画の推進に併せ、大謝名地区などの老朽化した密集市街地を再整備**

- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地の再整備
- 面整備に併せて、安全・安心なバス停へのアクセス道路を整備

**⑤公営住宅の建替え整備の検討**

- 昭和50年代前半に建設されている大謝名団地の建て替えを検討（建て替えの際には、バス停へのアクセス道路を整備）

**⑥周辺高校へのMM施策の推進と併せた真志喜付近でのコミュニティサイクル拠点整備**

- バス停から高校への自転車走行空間を整備するとともに、学校を対象としたMM施策を推進

### II 大山・伊佐ゾーン

**①伊佐交通結節点の整備**

- 基幹バスと北谷方面からの支線バス結節機能の整備
- パークアンドライド駐車場を整備し、嘉手納・読谷方面からの自動車との結節機能を整備
- 北谷方面の観光客のニーズに応じた情報提供（バスの運行状況、ホテルや空港までの所要時間情報）
- 国道58号の北谷拡幅施策を伊佐交差点まで延長し、北谷方面への観光支援型交通システムの導入や支線バス走行の空間として活用検討

**②沿線での集約型市街地の整備**

- 基幹バスの沿線での大山面整備事業の推進及び西海岸地域資源を活用した集約型市街地の導入検討（都市計画の見直し等）
- 同地区南東部の国道58号沿線市街地は、大山面整備や普天間基地跡地利用に併せた集約型市街地を整備
- 面整備地区転入者には公共交通利用促進に向けた転入者MM推進

**③普天間基地跡地利用計画の推進に併せたアクセス交通体系の検討**

- 基地跡地利用計画の推進に併せ、普天間基地側への高低差を解消するための斜行移動支援システム導入検討
- 大山地区では斜行システム動線に併せたアクセス街路整備を推進

### III 新城・普天間ゾーン

**①基地跡地利用計画の推進に併せ、新城・普天間地区等老朽密集市街地を再整備**

- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地の再整備し、安全・安心なバス停へのアクセス道路を整備
- バス停付近では商業施設等と連携したシニアカー駐機システムを検討

**②普天間(石平)交通結節点の整備**

- 基幹バスと国道330号方面からの支線バス結節機能配置
- 結節点整備に併せ、商業拠点や高校等の歩行者ネットワークを構築

**③MM施策の推進**

- 沿線に立地する普天間高校において、学校MMを推進
- MM推進と同時に、校内でバスの接近情報を提供するなど、公共交通利用促進を支援する施策の展開

※普天間基地跡地利用のイメージは普天間飛行場跡地利用計画策定推進調査（H21.3、沖縄県、宜野湾市）を踏襲して記載

※キャンパ瑞慶覧地区のイメージは、宜野湾市分跡地利用計画を参考に記載

### IV その他

**①宜野湾南東部沿線市街地の再編整備**

- 基地跡地利用計画の推進に併せ、バス路線の沿線に集約型市街地整備を推進し、沿道の土地利用を高度化
- 高齢者や公共交通の利便性に配慮した市街地を再整備し、安全・安心なバス停へのアクセス道路等も併せて整備

**②研究・交流ゾーンを支える施策群の検討、推進**

- 沿線に立地する沖縄国際大学、琉球大学において学校MMを推進
- 同時にバス事業者とも連携し、大ロー一括等の通学フリーパス施設の検討
- 東西研究・交流ゾーンを支える道路網や公共交通網の検討、整備

定期券6,000枚

定期券

関係鉄道 ← 筑波大学 → 筑波大学 構成員

5,000万円      学生 4,200円      教職員 8,400円

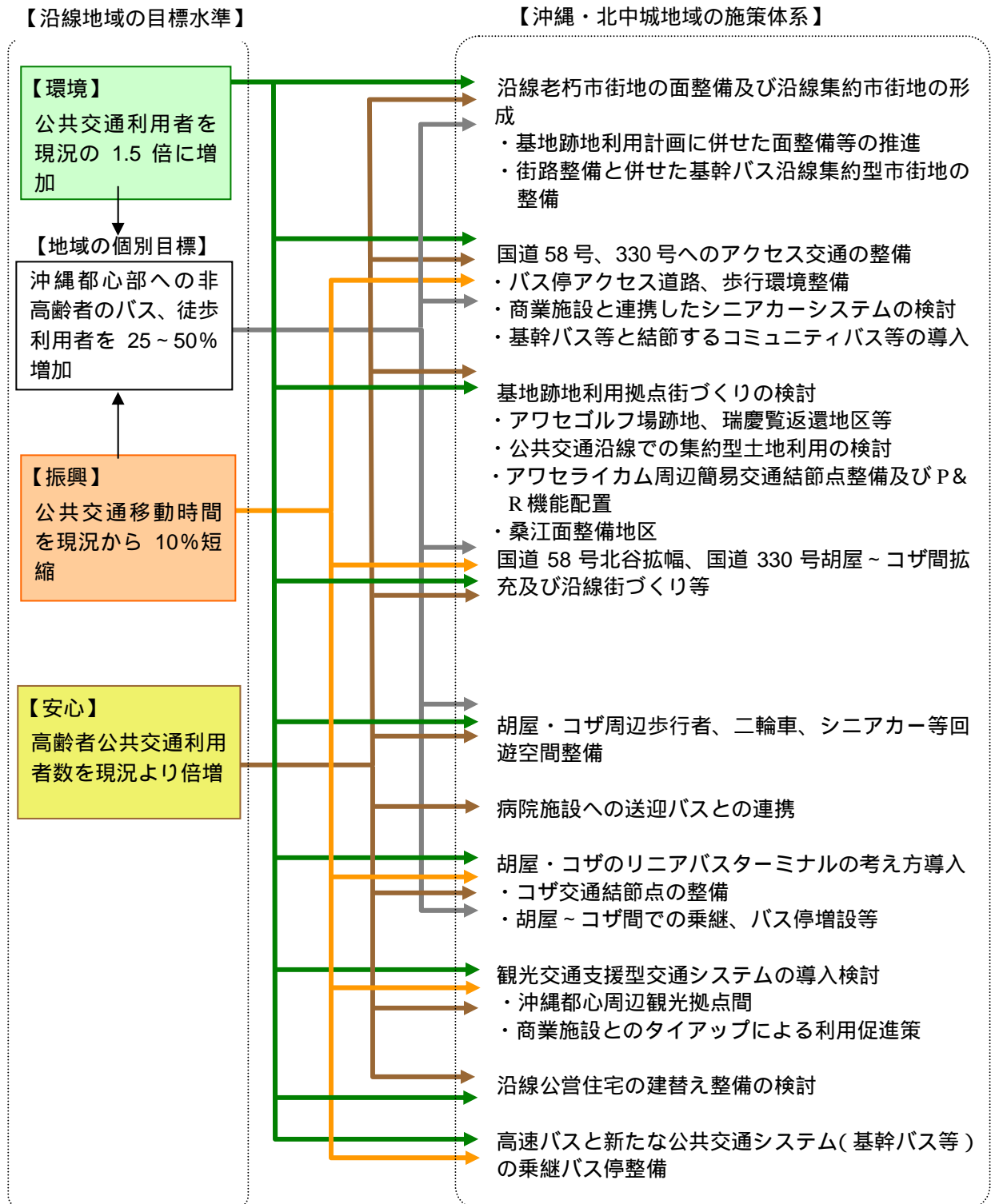
筑波大学の取組例

- 大学周辺のまちづくりと連携し、公共交通を利用しやすい通学環境の整備



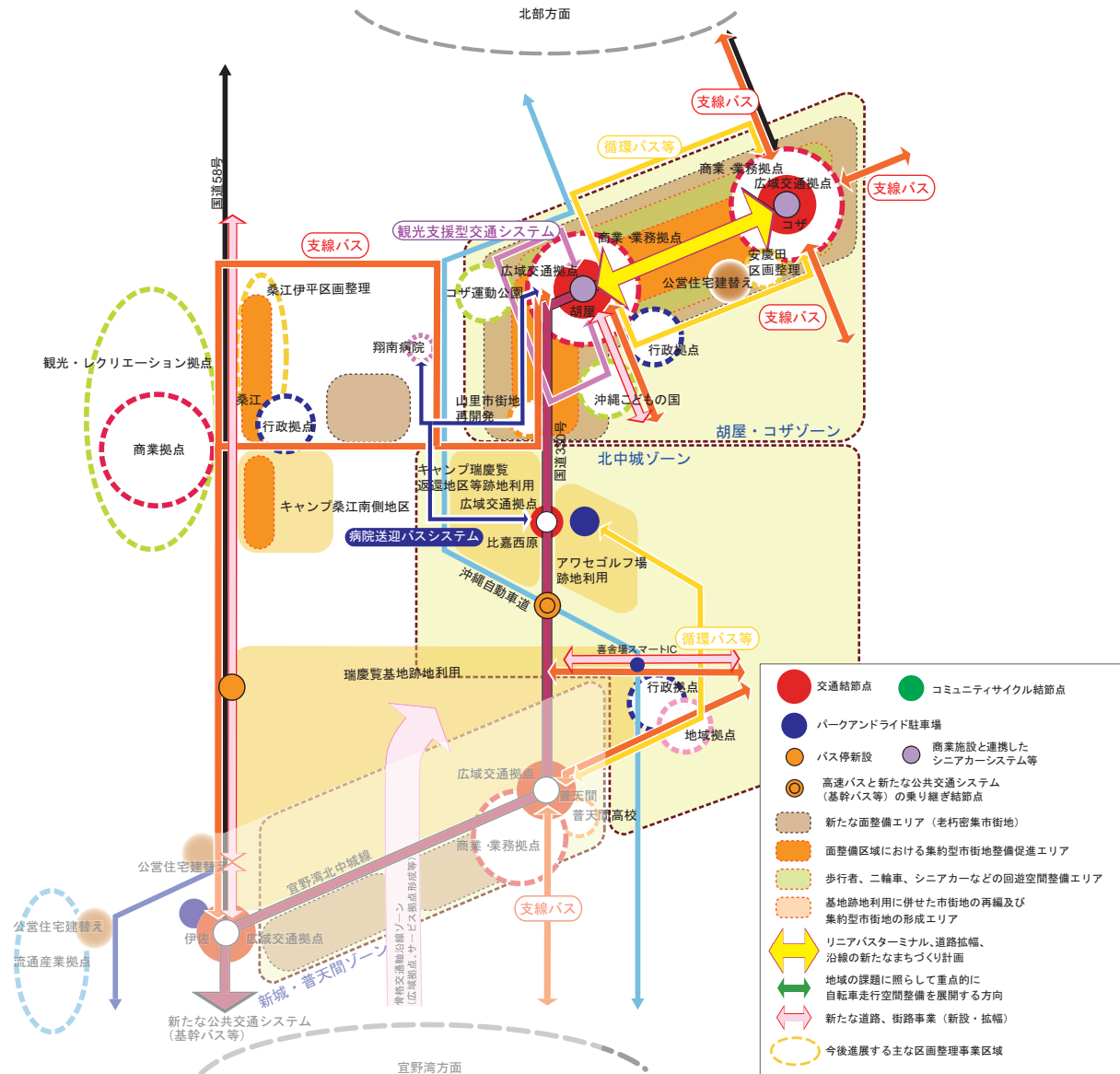
## 4-2-4 北中城村の具体施策の展開方針

### (1) 具体施策の体系（沖縄・北中城地域）



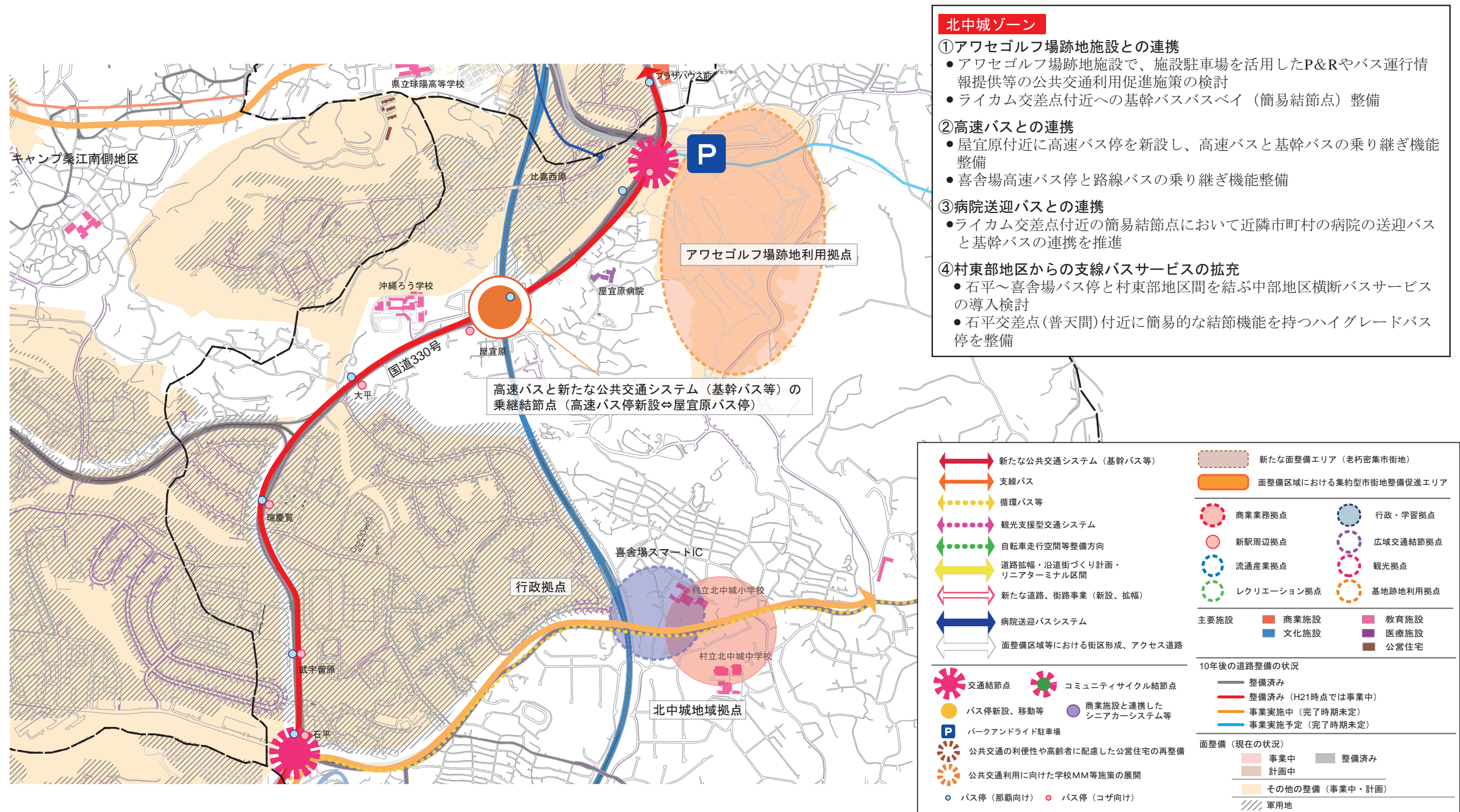
## (2) 具体施策の展開方針

- 北中城ゾーン
  - アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- 胡屋・コザゾーン
  - 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開





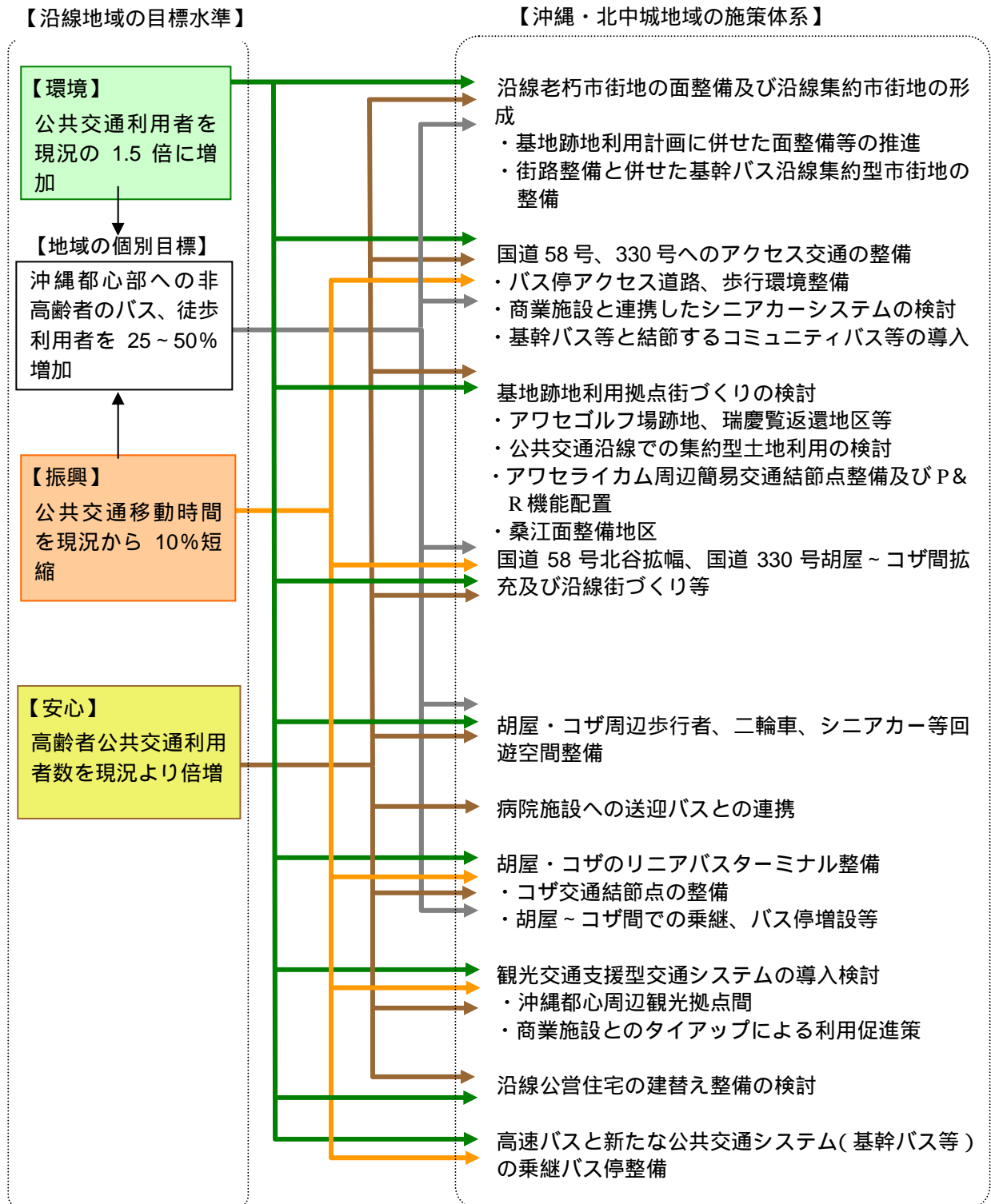
(3) 具体施策の展開内容





## 4-2-5 沖縄市の具体施策の展開方針

### (1) 具体施策の体系（沖縄・北中城地域）



## (2) 具体施策の展開方針

- 北中城ゾーン
  - アワセゴルフ場跡地利用に併せたライカム交差点付近での基幹バス簡易結節点や北中城中心部間との公共交通利便性向上策を重点的に展開
- 胡屋・コザゾーン
  - 2つの商業拠点間で、道路、公共交通、街づくりのパッケージ施策を重点的に展開し、中心市街地活性化を促進。また沿線背後圏の市街地再整備、アクセス路、歩行空間整備、循環バス等を複合的に展開

